

2025 年 7 月 16 日

日本発達障害ネットワーク

発達障害者支援の啓発の一層の推進に関する意見表明

本年5月に開催された政府の”ともともフェスタ 2025”には、石破首相にもご出席いただけるなど 国をあげての共生社会実現の試みとして、さまざまな障害の啓発の機会となりました。一方で、ある政党の出版物に「そもそも発達障害は存在しない」といった誤った記載が現在でもあり、日本発達障害ネットワークの会員一同としては非常に遺憾に感じているところです。

発達障害者支援法は 2016 年に超党派による議員立法で成立した法律であり、施行後 20 年を経て様々な形で発達障害児者とその保護者の方々に適切な支援が届くようになりました。また、アジアの国からも日本の発達障害者支援の取り組みは高く評価されているところです。

私たち日本発達障害ネットワークは、今後も発達障害児者とその保護者の方々が、どこで暮らしていても、必要としている理解や配慮が享受できるように活動をしていきたいと考えています。そして、”全ての方の命を尊重し、障害の有無によって分け隔てられることのない共生社会”を皆様と共に実現していきたいと思いますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。